

男性型ご当地萌えキャラの要素と萌え・好感度の関係

—ご当地萌えキャラは、なぜ美少女か—

渡部 桜妃

1. はじめに

1.1 ご当地萌えキャラの概要と現状

ご当地萌えキャラとは、地方自治体や地域密着型企業をアピールするために利用される、マンガ的なキャラクターだ[2]。地域をPRするキャラクターという意味で、ご当地萌えキャラはゆるキャラと似ている。両者の性質は、井手口(2009)によって以下のように区別されている。

1. ゆるキャラは親しみやすい一方で、熱狂の対象にはなりにくい
2. 萌えキャラは熱狂の対象として、「オタク的消費」を誘発する可能性がある
3. 萌えキャラは実施の簡単さという点で、ゆるキャラと同じ性質を持つ

これらを踏まえ、本研究では、ご当地萌えキャラを「地域のアピールに利用され、萌えや熱狂の対象となるキャラクター」と定義する。ここで重要になる萌えの定義は、時代と共に変化している。当初、萌えは男性による少女趣味を表していたとされる。かつて、オタク的な文化の主体は男性であり、萌えの定義も限定的だった。しかし、近年はオタク系文化が浸透し、萌えの範囲が拡大している。このことから、本研究では「キャラクターに対する好意的な感情」を「萌え」と定義する。

1.2 研究背景

ご当地萌えキャラはオタク系文化から派生した存在であるため、現状、男性向けの要素が強い。現在活動しているご当地萌えキャラは、女性型キャラクターが大半を占める。これまで先行研究で調査対象となったキャラクターも、女性型キャラクターだった。本研究では時代の変化を踏まえ、男性型キャラに注目し、女性型キャラクターとの比較を行う。

2. 研究目的

本研究の目的は、男性型ご当地萌えキャラと女性型ご当地萌えキャラの印象を比較し、男性型ご当地萌えキャラの萌えと印象を明らかにすることだ。その分析を通し、男性型キャラクターを活用するメリットの提示や、活用できる場面の想定を行う。具体的には、以下4つの点を明らかにする。

1. 女性型ご当地萌えキャラと男性型ご当地萌えキャラの萌えに差はあるか
2. 女性型ご当地萌えキャラと男性型ご当地萌え

キャラの印象の差

3. 女性型キャラと男性型キャラの地域推薦効果の差
4. 男性型ご当地萌えキャラが有効な場面

3. 先行研究

先行研究は、女性型ご当地萌えキャラを対象として行われている。その中から本研究の参考として、松井(2021)を取り上げる。

松井(2021)はゆるキャラなどの印象と推薦効果についての研究をもとに、ご当地萌えキャラについての印象を計測した。この実験では、20体の女性型ご当地萌えキャラについてアンケートが行われ、外見デザインによる印象が分析されている。この研究ではご当地萌えキャラの親しみやすさ、リアリティ、信頼感、地域推薦効果が計測され、以下のような結果が示された。

1. Familiarity(親しみ)とreality(実在性)という2つの因子を観測
2. Familiarity(親しみ)因子とキャラの信頼感・感情の豊かさ・推薦効果・ふさわしさの間には高い正の相関関係が見られる
3. reality(実在性)はリアルキャラクターとデフォルメキャラクターの間に差があまり見られない
4. デフォルメキャラクターよりも、リアルキャラクターの方が印象は良く、地域推薦効果やふさわしさが高い

この研究では、以下のような点が今後の課題として挙げられた。

1. 調査対象のキャラクターが女性型ご当地萌えキャラのみであり、男性型ご当地萌えキャラでも同じ結果が出るとは限らない
2. ご当地萌えキャラの外見による印象のみを対象とした
3. アンケート参加者が男性に偏った

4. 新規性・仮説

4.1 新規性

男性型ご当地萌えキャラを調査対象とすることを、本研究の新規性とする。先行研究では、女性型ご当地萌えキャラに関する分析が行われていた。

4.2 仮説

先行研究およびご当地萌えキャラの現状から、本

研究では以下のような仮説を立て、検証する。

1. 男性型ご当地萌えキャラよりも、女性型ご当地萌えキャラに萌える人が多い
2. 男性型ご当地萌えキャラよりも、女性型ご当地萌えキャラの地域推薦効果が高い
3. 女性型ご当地萌えキャラよりも、男性型ご当地萌えキャラの信頼感が高い
4. キャラの性別による実在性の差はない
5. 回答者の性別によって、萌え要素が異なる

5. 調査概要

5.1 調査方法

調査はWebアンケートを行い、男性型キャラと女性型キャラについて、全く同じ項目の質問をした。回答は4段階評価とし、「1.そう思わない」「2.どちらかと言えばそう思わない」「3.どちらかと言えばそう思う」「4.そう思う」とする。

調査項目のうち、1~5はキャラの萌え要素に関する質問である。

7~16は松井(2021)が行った実験の質問と同じであり、ご当地萌えキャラの印象を調査する。

5.2 調査項目

1. 萌えキャラに抵抗はあるか
2. キャラの外見に萌えると思うか
3. キャラの性格に萌えると思うか
4. キャラの設定に萌えると思うか
5. キャラの声に萌えると思うか
6. キャラの関係性に萌えると思うか
7. キャラに親しみが持てると思うか
8. キャラに温かみがあると思うか
9. キャラとコミュニケーションが取れると思うか
10. キャラは生きているように思うか
11. キャラは人間的だと思うか
12. キャラは実在するように思うか
13. キャラを信頼できると思うか
14. キャラの感情は豊かそうか
15. キャラがPRしている地域に興味を持ちそうか
16. キャラはPRにふさわしいと思うか

5.3 調査結果

回答件数は100件、そのうち男性の回答は50件、女性の回答は50件得られた。回答者の平均年齢は約55歳だった。

6. 分析

全ての仮説についてt検定を行い、男性型ご当地萌えキャラと女性型萌えキャラの印象について分析する。調査項目の1~6をキャラの萌え要素、7~9をキャラの親しみやすさ、10~12をキャラのリアリティ、13・14をキャラの信頼感、15・16をキャラの地域推薦効果に関する質問として扱った。

仮説1 萌え要素の分析

ご当地萌えキャラの萌え要素について、男性型キャラの女性型キャラの差を分析した。萌え要素は、調査項目の2~6によって測る。その結果を、表に示した。

		女性型	男性型
外見	平均値	2.15	1.77
	両側P値	0.00004	
性格	平均値	1.95	1.71
	両側P値	0.00315	
設定	平均値	1.95	1.81
	両側P値	0.10866	
声	平均値	2.06	1.81
	両側P値	0.00388	
関係	平均値	1.91	1.78
	両側P値	0.06297	

図1 キャラの性別による萌え要素の比較

男性型ご当地萌えキャラと女性型ご当地萌えキャラの萌え要素には、おおむね有意な差が見られた。外見・性格・声については、女性型キャラの方が平均値は高い。このことから、より多くの人が女性型キャラに萌えると回答したことが分かる。

一方で、設定・他のキャラとの関係については、有意な差が見られなかった。

以上のことから、仮説が完全に支持されたとは言えない。ご当地萌えキャラは、男性型でも女性型でも、ある程度は同様に、萌えを発生させると考えられる。

6.1 仮説2 地域推薦効果の分析

ご当地萌えキャラの地域推薦効果について、女性型キャラと男性型キャラの差を分析した。ご当地萌えキャラの地域推薦効果は、調査項目7~16によって測る。その結果を、表に示した。

		女性型	男性型
親しみ	平均値	1.99	1.75
	両側P値	0.001	
温かみ	平均値	1.92	1.62
	両側P値	0.000	
コミュニケーション	平均値	1.89	1.73
	両側P値	0.007	
感情が豊かそう	平均値	2.08	1.79
	両側P値	0.000	
信頼できる	平均値	1.77	1.78
	両側P値	0.877	
地域に興味を持てる	平均値	1.89	1.78
	両側P値	0.070	
PRにふさわしい	平均値	1.88	1.8
	両側P値	0.287	

図2 キャラの性別による地域推薦効果の比較

親しみに関する項目では有意な差が見られ、女性型ご当地萌えキャラの方が親しみを評価されている。親しみ・温かみ・コミュニケーションの項目については、女性型キャラが優れていると言える。

一方で、信頼・地域への興味・ふさわしさについては、有意な差が見られなかった。

以上のことから、仮説2は支持された。女性型ご当地萌えキャラの方が、地域推薦効果は高いといえる。

6.2 仮説3 信頼感の分析

ご当地萌えキャラの信頼感について、女性型キャラと男性型キャラの差を分析した。信頼感は、調査項目13・14によって測る。その結果を、表に示した。

		女性型	男性型
感情が豊かそう	平均値	2.15	1.77
	両側P値	0.00	
信頼できる	平均値	1.95	1.71
	両側P値	0.003	

図3 キャラの性別による信頼感の比較

女性型ご当地萌えキャラと男性型ご当地萌えキャラの信頼感には、有意な差が見られた。平均値は女性型ご当地萌えキャラの方が高く、信頼感が高いことが分かる。

以上のことより、仮説3は支持されなかった。女性型ご当地萌えキャラの方が、信頼感が高い。

6.3 仮説4 リアリティの分析

ご当地萌えキャラのリアリティについて、女性型キャラと男性型キャラの差を分析した。ご当地萌えキャラのリアリティは、調査項目10~12によって測る。

		女性型	男性型
生きている	平均値	1.84	1.73
	両側P値	0.101	
人間的	平均値	2	1.75
	両側P値	0.00	
実在しそう	平均値	1.66	1.59
	両側P値	0.252	

図4 キャラの性別によるリアリティの比較

命がある・実在しそうという項目については、有意差が見られなかった。一方で、人間的という項目については有意差がみられる。

以上のことから、仮説4は部分的に支持された。リアリティに大きな差はないと考えられるが、女性型ご当地萌えキャラの方が、人間的だと評価されている。

6.4 仮説5 萌え要素の分析

アンケート回答者を男女のグループに分け、キャラの性別ごとに萌え要素を分析した。萌え要素は、調

査項目2~6によって測る。その結果を、キャラの性別

		女性 (回答者)	男性 (回答者)
外見	平均値	2.08	2.72
	両側P値	0.004	
性格	平均値	2.04	2.52
	両側P値	0.003	
設定	平均値	1.94	2.6
	両側P値	0.002	
声	平均値	2.06	2.6
	両側P値	0.006	
関係	平均値	2.02	2.48
	両側P値	0.021	

ごとに表で示した。

図5 女性型キャラの萌え要素の性差

		女性 (回答者)	男性 (回答者)
外見	平均値	2.18	2.12
	両側P値	0.769	
性格	平均値	2.1	2.08
	両側P値	0.920	
設定	平均値	2.12	2.14
	両側P値	0.922	
声	平均値	2.22	2.16
	両側P値	0.769	
関係	平均値	2.12	2.1
	両側P値	0.920	

図6 男性型キャラの萌え要素の性差

女性型ご当地萌えキャラについては、萌え要素に有意差が見られた。女性型ご当地萌えキャラには、女性より男性が萌えていることが分かる。男性型ご当地萌えキャラについては、萌え要素に有意差が見られなかった。男性型キャラの萌え要素には、男女を問わず萌える可能性がある。

以上のことから、仮説は部分的に支持された。女性型ご当地萌えキャラについては仮説が支持され、回答者の性別により、萌え要素が異なっている。一方で男性型キャラについては仮説が支持されず、回答者の性別による萌え要素の差はみられなかった。

7. 考察

全体として、女性型ご当地萌えキャラの親しみやすく、印象が良い傾向にある。そのため、ご当地萌えキャラは美少女なのだというところだろう。しかし、「信頼できる」「PRしている地域に興味を持てる」「地域のPRにふさわしいと思う」などの項目では、男性型キャラも、女性型キャラと同程度の評価がされていた。こ

のことから、男性型ご当地萌えキャラを活用することが、全くの無意味ではないと考えられる。

萌え要素についても印象と同様に、女性型キャラの平均値が高く、全体としては女性型キャラに萌える人が多い。また、女性型キャラの萌えには回答者の性別による差が見られた一方で、男性型キャラの萌えには、性差がないということが分かった。

男性型キャラは、女性型キャラに比べて萌えを感じさせにくいのではないだろうか。このことは、萌えキャラによる炎上や、運営が想定していない利用を回避しやすいと考えられる。

ご当地萌えキャラなどを活用した地域振興については、井手口(2009)によって以下のような問題点が指摘されていた。

1. 短期的な盛り上がりで終わる可能性がある
2. 萌えの対象・萌えに引き寄せられるオタク的な人々への嫌悪の眼差し
3. 萌えの対象とされたキャラに対する、セクシャルな内容を含む二次創作作品
4. 萌えに対する慣れにより、インパクトが欠ける

これらの中で、2~4はキャラの萌えによって引き起こされる問題だ。ここで、男性型キャラの特性を活用することにより、キャラの印象を萌えやオタク文化的な要素から遠ざけられる可能性がある。

これらのことから、過度にオタク的な萌えの印象を与えず、PRの対象となる人の性別を偏らせたくない場合は、男性型キャラを活用すると良いだろう。具体的には、地方自治体などの公的な宣伝に、男性型のご当地萌えキャラを用いることが考えられる。

8. 今後の課題

今後の課題は、以下のような点だと考えられる。

1. 先行研究・本研究ともにアンケート回答者の平均年齢が高い
2. 回答者の年齢による、萌え・印象の差を分析していない
3. 男性型ご当地萌えキャラについては、実際に活動しているキャラを用いた分析が行われていない
4. ゆるきゃらなどと比べた際に、男性型ご当地萌えキャラが有効だといえるのか

参考文献

- [1] 萌える地域振興の行方―「萌えおこし」とその可能性について―
<https://core.ac.uk/download/pdf/235936566.pdf>(参照 2025-02-04).
- [2] 「ご当地萌えキャラ」の印象の因子分析とご当地アピール効果との相関との分析
https://www.jstage.jst.go.jp/article/artsci/20/2/20_120/_pdf/-char/ja. (参照 2025-02-04)
- [3] ゆるキャラ®の外見的特徴量の計測報告
<https://www.issj.net/conf/issj2010-papers/pfiles/6-2s.pdf> (参照 2025-01-31).